

# 杉並区議会議員(無所属)

## 岩田いくま 区政報告

第31号(平成23年夏号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103  
TEL/FAX;03-3247-8660 E-Mail;ikuma@gakushikai.jp  
HP;http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています！)

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。  
外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。  
平成23年5月より3期目。

趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。  
家族:妻、長男(8歳)、長女(6歳)、次男(3歳)。



4月に行われた区議会議員選挙におきまして、皆様方よりお力添えを頂きましたこと、心からの感謝を申し上げます。

皆様から改めていただいた今後の四年間、杉並区をより良くするために邁進し、皆様のご付託にお応えして参りたく存じます。引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

### 選挙結果

#### <区全体の投票結果>

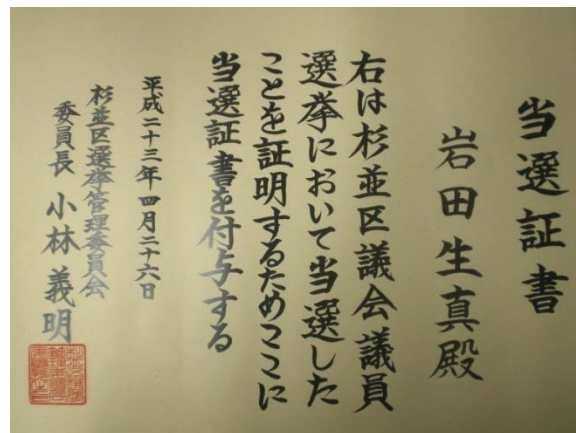
当日有権者数:444,787人  
投票率:39.82%(前回:42.10%)

#### <岩田いくまの得票結果>

得票数:2,442票(前回:2,331票)  
得票順位:37位(前回:47位)

区長選の時期がずれたことによって、今回は区議選単独での実施となりました。とはいえ、投票率が40%を下回るという状況は、非常に残念に思います。

少しでも身近な政治に興味をもっていただけるよう、日々の情報発信に取り組んでまいりたいと思います。



### 所属会派

議会改革への考え方、及び、区長の区政運営への対応を私なりに検討し、最も考えが近い、旧「杉並自民議員倶楽部」の流れを組む10名の議員と、「杉並自民区政クラブ」を結成しました。  
なお、これは杉並区議会内での活動(所属会派)であり、政党に関しては、私は引き続き**無所属**です。

### 所属委員会

区民生活委員会(2回目)、議会改革特別委員会(新規設置)に所属しました。  
また、議会運営委員会にも所属することになりました(5年連続)。

### その他

各種審議会委員として、財産価格審議会、土地開発公社評議員会、杉並清掃工場建設協議会の委員を担うことになりました。

## 一般質問(教育)

平成23年区議会第2回定例会の2日目(6月14日)、一般質問を行いました。以下、その概要を取り上げます。

\* 一般質問の様子は、杉並区議会公式ホームページの本会議中継(<http://www.gikai.city.suginami.tokyo.jp/vod/vodtop.htm>)でご覧いただけます。

### 岩田いくまの質問

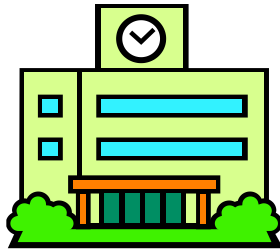
### 区の答弁

「地域と協働する学校」という視点での、この4年間の取組を振り返り、その成果と今後の課題を伺う。

#### (質問の背景)

杉並区では、「地域と協働する学校」を積極的に推し進めており、学校支援本部を全校に設置した他、土曜日学校や放課後子ども教室の実施等、学校の支援に多面的に取り組んでいます。

一方で、それぞれの仕組みを逐次構築してきたため、補助金・助成金の体系も含め、各活動間の役割分担が必ずしもうまくいっていない場面も感じられます。



#### <成果>

「いいまちはいい学校を育てる」という理念のもと、地域の方々と学校が協働して行う様々な取組を推進してきた。

その結果、図書ボランティアや放課後子ども教室等多様多彩な活動が展開され、教育の活性化が図られつつある。

#### <課題>

各事業の内容については、互いに重複するところも多く、一定の見直しが必要と考えている。

今後は、全校に設置された学校支援本部と学校との役割分担を明確にしながら、課題を整理し、地域と協働する学校づくりを一層進めていきたい。

学校サポーター等学校を支援する人材情報を共有するために、教育委員会として人材データベースを整備してはどうか。

#### (質問の背景)

私自身、昨年は3つの小学校で運動会のゲストティーチャーとして授業に参加しましたが、すべて“口こみ”での依頼でした。

より効果的な学校支援の方策として、人材データベースの構築が必要と感じております。

活動したい学校を限定しているボランティアも多いため、これまでは各学校が個別に学校関係者からの紹介等により依頼するケースが多かった。

今後は、都において実施している公立学校での教育活動をサポートする人材バンク事業制度を活用しつつ、杉並区における人材データベースのあり方についても検討していきたい。



科学館を教育委員会としてどのように位置づけているのか。また、新科学館の整備に向けた検討状況を伺う。

#### (質問の背景)

科学館は、JRもしくは西武新宿線の駅から徒歩20分のところにあり、区民、特に子供達の利用しやすさ、という面で難があります。

施設の老朽化も進んでいることから(昭和44年の開設です)、より利便性の高い場所への移転も含め、科学館の今後について、しっかり検討する必要があります。

学校教育及び生涯学習における科学教育は重要であり、その振興策については、新たに策定する教育ビジョンの中で明確にしていく。



科学館のあり方については、杉並区総合計画<sup>(\*)</sup>の中で検討していきたい。  
(\*)現在検討中の基本構想にあわせて策定される、区政全体に関する10年計画

岩田いくまの質問

区の答弁

柏の宮公園取得時のスキームの活用も視野に入れ、下高井戸2丁目にある東京電力総合グラウンドを区が取得し、スポーツ施設を有した公園として整備するとともに、防災上の貴重な空間として活用することを求めるが、区の見解はいかがか。

(質問の背景)

東京電力は5月20日、福島第一原子力発電所の事故に伴う被災者への損害賠償費用等に充てるため、区内下高井戸二丁目にある東京電力総合グラウンドをはじめ、保有する福利厚生施設等を売却することを発表しました。

東京電力総合グラウンドは、野球場二面、屋外テニスコート、陸上トラック等を有する約4.3ヘクタールにのぼる広大な敷地であり、その有効活用が喫緊の課題となりました。

岩田議員の質問中に東京電力から連絡があり、杉並区に売却する方向で協議する方針を常務会で決定したとのこと。

区としては、議員ご指摘のとおり、当該グラウンドを取得し、敷地全体を運動公園として整備すべく、今後必要な都市計画決定手続き等を可能な限り速やかに進めていきたい。

取得にあたっては、これまでの柏の宮公園等における経験をいかして、適切に対応したい。



震災当日、児童・生徒を帰宅させるかどうかについての教育委員会と学校の対応状況について尋ねるとともに、今後に向けた改善策をどう考えているのかお聞きしたい。

(質問の背景)

今回の地震は午後2時46分の発生ということで、在校している児童・生徒に対して、帰宅させるか学校に待機させるかの対応

が、学校により異なっておりました。しっかりと安全確保を図るためには、全区立学校に共通した指針や実践的な対応マニュアルが必要だと考えます。

非常口



<震災当日の対応>

教育委員会では震災により通信手段が限定される中、児童・生徒の安全を第一に考えた下校措置を講ずるよう、ファクシミリにより至急連絡した。学校においては、それぞれ保護者引渡しや集団下校等の対応をとり、無事児童・生徒を下校させたが、通信手段が途絶えたことにより一部保護者等への連絡が十分出来ない等の課題があった。

<今後に向けた対応>

現在、関係課・校長・教員等による検討組織を立ち上げ、発災当時の状況を多面的に検証しているところであり、保護者が引き取りに来るまで児童・生徒を学校で責任をもって預かること等、全区立学校で共通した対応方針を示していく。

その他、**震災対応**では、5月30日及び6月10日に区長にお渡しした「第1次及び第2次会派緊急要望」や、6月1日及び2日に議会として行った被災地視察(福島県南相馬市及び宮城県石巻市)をもとに、「自治体スクラム支援会議の今後の展望」「今回の震災における、各震災救援所の立ち上げにおける課題」「今年の震災救援所訓練に向けた区の考え」「民間建築物の耐震化促進に向けた、耐震診断・耐震改修への助成拡充」「電力不足に備えた在宅療養患者への緊急支援」等について質問をいたしました。

また、**基本構想と総合計画**について、「今後のスケジュール」「地方自治法改正を受けての対応」「無作為抽出方式による区民意見交換会の実施結果」等について質問いたしました。



## 放課後子ども教室

毎月1回(最近では5月12日、6月9日、7月14日)、小学校の放課後子ども教室の一環で、PTAのお母さん達とともに、子供達にバレーボールを教えています。

各回の参加者は10数名ですが、毎回参加している子はどんどん上達していき、教えているこちらが驚くほどです。

昨年参加して今年小学校を卒業した子のなかには、中学校でバレーボール部に入部した子もおり、嬉しい限りです。子供達が様々なスポーツに触れることが出来るよう、可能な限りこうした機会をつくり、かかわっていきたいと思います。



## すぎなみ舞祭 プレイベント

6月25日(土)、高円寺駅北口駅前広場において、「すぎなみ舞祭プレイベント」が行われ、日頃踊り(よさこいソーラン踊り)を教えている子供達と参加しました。

初めて踊る会場でしたが、今回もいい笑顔で子供達は踊ってくれました。

また、今回は「南相馬市復興支援チャリティーイベント」として開催されたため、義援金の募金活動も行いましたが、こちらも子供達は一生懸命取り組んでくれました。

驚いたのは、募金活動をするなかで、次々と子供達の発するフレーズがグレードアップしていったこと。

単に「かわいい」だけでなく、子供の適応力の高さを改めて認識した1日でした。

## 区政に関する 意見交換会 開催

(入場無料)

### 意見交換会の内容

- 新生議会の構成
- 区政に関する自由な意見交換

- 第47回 8月21日(日) 14:00~15:30  
久我山会館(久我山3-23-20) 第一・第二集会室
  - 第48回 8月24日(水) 19:00~20:30  
高井戸地域区民センター(高井戸東3-7-5) 第一・第二集会室
- \* 仮設建物ですのでご注意ください

今期最初の意見交換会ですので、新しい議会構成について説明させていただいた後は、テーマを絞らず自由にご意見を頂戴したいと思っております。



＜キリシテ＞線

＜キリシテ＞線

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

お名前:

ご住所:

TEL:

E-Mail:

質問・ご意見・ご要望:

FAX:03-3247-8660

E-Mail: ikuma@gakushikai.jp

FAX: